ひと

日本青年会議所神奈川ブロック 大会を開く神奈川JC理事長 森山 桂多（もりやま けいた）さん

大船に神奈川県の注目を集めたい。今月7日、15年ぶりに鎌倉市で開く日本青年会議所神奈川ブロック大会と同時に、大船夜市が開かれる。その準備も大詰め。今年60周年を迎えた鎌倉青年会議所（鎌倉JC）の60代目の理事長である。

20歳から入会でき40歳で引退するJC。すべての役職は1年交替だ。2019年に入会し、21年から副委員長、委員長、副理事長と順に務め、38歳の今年は仕上げの年だ。

大船夜市は、街の人たちでつくる実行委員会と鎌倉JCの共催。コロナ禍による中断をはさんで今年で3回目だ。昨年は11月に開いたが、ブロック大会と同じ日にした。ブロック大会は神奈川県内21のJCから2千人が来ると期待していた。昨年、数万人を集めた夜市をさらに盛り上げたい。

芸術館通りの会場を昨年よりひと広げ、飲食だけでなく物販やいろんな活動の紹介にも使ってもらう。メインステージで歌やダンスを披露するのは昨年通りだが、大道芸人やチンドン屋も顔を見せる。

ブロック大会は、7日10時から14時半まで鎌倉芸術館で。街の課題への取り組みを発信する場と考えている。ITを活用した新しい観光のあり方や、生成AIを使った企業運営などをテーマにした講演がある。

鎌倉出身の仏像大好き芸人みほとけも出演する。会員以外も無料で入場できる。

大船のそばの横浜市栄区で生まれ育った。大学でIT を学び、父新吾さんが経営するソフトウエアシステム開発会社「プロシード」に、システムエンジニアとして入社した。大企業の社内システム開発を担当していたが、JCへの入会を機に地元でできる業務に切り替えてきた。いまは営業部長を務め、別に不動産会社なども営む。

「システム開発のお客さんは東京都内が多い。鎌倉で事業をするうえで地域の人とのつながりが欲しいと考え、JCに入った」と言う。

鎌倉JCの会員は現在35人。全国的に減少傾向だという。新規会員も増やしていきたい。

「政治に参加する人がいたり、異業種や街づくりで頑張っている人がいたり。JCでのいろんな人との出会いは、いい勉強になる」

若いころからクラブチームでサッカーに打ち込んできた。いまでも年に一度、会社の新人歓迎フットサルで活躍を見せる。大型のハーレーダビッドソンやヤマハのバイクを持ち、仲間からは「走りに行こう」と誘われるが、これも当面自宅で眺めるだけ。8歳を頭に1男2女の子供たちとのバーベキューがいまの楽しみだ。（文・写真 真田庄明）

きく

▼第4回鎌倉グランプル
管弦楽団公演
10月5日14時、鎌倉芸術館。松井慶太さんの指揮、東誠三さんのピアノによるオーケストラでベートーベンピアノ協奏曲「皇帝」ほか。B席2500円～。同楽団☎24・5695

▼フランツ・リスト バステーコンサート

黒岩航紀さん

10月22日14時、逗子文化プラザ。ピアニスト黒岩航紀さんが奏でるリストの世界。「ラ・カンパネラ」ほか。一般3000円、シニア2500円。NPO湘南クラシックパラダイス☎24・5695

▼第10回かまくらの風クラシック音楽コンサート チェロ・アンサンブル
9月8日14時、鎌倉婦人子供会館。山本健太郎さん、鈴木海市さんのピアソラ「オブリヴィオン」ほか。鎌倉婦人子供会館☎22・0507

▼地域食堂 ゆきのした チャリティーコンサート
9月29日14時半、カトリック雪ノ下教会。鎌倉病院三松院長の骨と関節の話と鎌倉メディカルアンサンブルのコンサート。無料。☎090・4759・8711

▼コレクション展「コヤ版画」
10月20日まで。県立近代美術館 鎌倉別館。ゴヤが後半生に手がけた銅版画160点を前後期に分けて紹介。▽9月8日まで「写実」。▽9月10日～10月20日「戦争の惨禍」。250円。☎22・5000

みる

▼日本画ができるまで― 鏑木清方の制作風景
10月22日まで。鏑木清方記念美術館。本画と絵を合わせて紹介し創作過程をたどる。3百円。☎23・6405

▼川喜多かしこと「映画の仲間」エキプ・ド・シネマの半世紀
9月29日まで。川喜多映画記念館。世界の理もれた名画を発掘・上映する運動からスタートしたエキプ・ド・シネマの足跡を回顧し名作を紹介。2百円。鎌倉市民無料。

【関連上映】「伽倻子のために」
9月4・5・8日10時半、3・5日14時／「眠る男」3・5・7日10時半、4・6・8日14時／「大樹のうた」22日10時半、16・20・21日14時／「歩いて見た世界フルース・チャトウィンの足跡」16・20・21日10時半、18・19・22日14時／「奇跡」23・27日10時半・14時、25・26日14時／「ピロスマニ」28・29日10時半・14時。千円。【特別上映】「伽倻子のために」十小栗康平さんのトーク7日13時半。1600円。☎23・2500

▼柳原良平 ごきげんな船旅
9月3日～11月10日茅ヶ崎市美術館。ホノルル市・郡の姉妹都市友好協定締結10周年を記念し、柳原流の海外旅行の楽しみ方を「船旅」にちなんだ作品で紹介。8百円。☎0467・88・1177

▼「二代目集合 襲名絵師たちの物語」展
9月14日～11月4日藤澤浮世絵館。師匠の画風を継承した二代目浮世絵師の藤沢ゆかりの作品を中心に展示。▽はじめての篆刻体験 10月5日14時、同館。14日から申込。▽講演会「われら二代目！―浮世絵を支えた次世代の絵師たち」10月19日14時、明治公民館。21日から申込。☎046・33・0111

▼かながわへのまなざし
10月6日まで。県立歴史博物館。西洋人の眼を通して記録された絵画や写真等を手がかりに「かながわ」の原風景や人々の暮らしぶりを紹介。9百円。☎045・201・0926

▼鎌倉市教養センター
▽サークル作品展 9月17～23日。俳句・写真・絵画など。▽サークル舞台発表会 18日10～16時。コーラス・オカリナ・フラダンスなど。会場は鎌倉生涯学習センター。無料。☎0467・32・1221

▼小島陽介季節のうつわ展
9月30日まで小町通りのギャラリー翠堂。☎22・3769

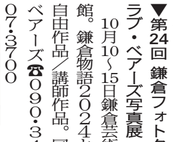
▼北鎌倉キャラリー月
▽川田茂個展―粒子の河 9月7～16日。墨絵の屏風・掛軸など。▽凄技・木口木版画Evolutions 21～29日。木口版画のグループ展。☎22・2913

▼私の一押し展
9月5～24日若宮大路沿いの里キャラリー。障害福祉サービス事業所道工房所属の作家自身が選んだ一押し作品。☎23・8772

▼「生きる」大川小学校津波裁判を闘った人たち
9月8日逗子文化プラザ。上映と遺族・弁護士・映画監督のトーク。千円。「生きる」大川小で起こったこと上映会実行委☎080・6573・5077

▼グリーンシネマかまくら
9月13・14・29・30日。「ポパティ・インク～あなたの寄付の不都合な真実」。1200円。要申込。☎40・3389

▼第24回 鎌倉フォトクラブ・ペアーズ写真展
10月10～15日鎌倉芸術館。鎌倉物語2024と自由作品／講師作品。同ペアーズ☎090・3407・3700



昨年度の写真展の様子

まなぶ

▼認知症との上手な付き合い方
9月19日13時半、鎌倉生涯学習センター。当事者の方や介護に関わる方の講演会。無料。鎌倉市市民健康課☎61・3977

▼認知症と共に生きる
9月15日逗子文化プラザ市民交流センター。10～12時家族交流会、13時医師による講演。無料。要申込。逗子市福祉部社会福祉課☎046・873・1111

▼半身麻痺でも伝えられる事がある！
9月29日13時半、逗子文化プラザ市民交流センター。パラリンピック閉会式出演／片腕のギタリスト輝彦 の勇気と復活の話。500円。要申込。同センター☎046・872・3001

▼松坡文庫研究会 第9回「燻蒸の癒疾 松坡先生の旅」
10月13日14時、鎌倉市中央図書館。田辺新之助の旅の足跡を辿り感じたこと、考えたことを語る。松坡文庫研究会主催。申込は同館☎25・2611

▼あなたもなれる！ プランナー講座
10月19日～3月29日の土曜14時、全3回、鎌倉生涯学習センター。好奇心をカタチにするための企画術を学ぶ。無料。25日までにHPから申込。☎25・2030

さんか

▼ふらっと万フェ 鎌倉
誰でも参加できる地域食堂。▽おてら食堂（安国論寺）9月1日12時半。▽二階堂テイサービスセンター 20日17時半。▽ソンベカフェ 25日16時半。各大人5百円、中学生以下無料。要予約。渡邊方☎090・5・031・654 flatcafekamakura@gmail.com

▼腰越漁協朝市
越漁協事務所前。売切れ次第終了。☎32・4743

▼鎌倉ユネスコ協会
▽バザー9月8日10～14時、同会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。※献品受付 衣類・着物・雑貨・支援用品。☎44・9830

▽書きそんじハガキでアジア寺子屋支援未使用切手・プリペイドカードなども。鎌倉市関谷387―13鎌倉ユネスコ協会・小倉宛。☎080・6602・9498

▼鎌倉風致保存会
▽みどりのボランティア9月5・19日10時～腰越漁協事務所前。雨天中止。☎080・6602・9498

▼鎌倉ガイド協会
▽九品寺、光明寺と山門昇楼9月3・10・13・17日9時鎌倉駅西口時計台集合。約2・2㎞。7百円。

▽葉山の里に鎌倉ゆかりの史跡を訪ねる5・11日9時、逗子駅東口改札外集合。約6㎞。7百円。

▽休日の鎌倉散歩「北条最後の若君、時行伝説その1」～祇園山21日9時半鎌倉駅西口時計台広場集合。約3㎞。5百円。保護者同伴小中学生無料。☎24・6548

▼大船フラワーセンター
▽フラワーコンサート9月1日11・14時歌とフルートとピアノと、29日11・14時フィーチャリングコンサート。vol.8。無料。▽園長さんぽ8日10時頃。▽「秋のこけ玉盆栽づくり」10月5日10時。申込は佐藤さん☎090・1268・5888 ksato@kofuzu.org

▼ふるさと歴史の会
9月14日～11月4日。入園料4百円。☎46・2188

▼北鎌倉・台峯の緑をともに
▽山の手入れ9月14日10時、山ノ内配水池脇。**▽山歩き**15日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉台峯緑の会。☎090・6502・2470

▼江の島バリSUNSET 2024
9月7・8日13～19時、江の島サムエル・コッキング苑。バリ舞踊やガムラン生演奏、インドネシア料理、バリ文化体験など。江の島バリSUNSET実行委主催。江ノ島電鉄☎0466・25・3525

▼キッチンカーニバル
9月16日11～18時、亀岡八幡宮。キッチン カー大集合のイベント。ステージも。逗子キッチンカー連絡協議会☎080・5452・5466

▼Zushi Beach Candle 2024-Anniversary
9月21日逗子海岸。▽子市制70周年、葉山町制百周年など2万5千本のキャンドルで祝う。14時キャンドルで献灯。16時半点灯開始。ステージや飲食店の出店なども。逗子葉山青年会議所主催。

▼第49回藤沢市民まつり
9月21・22日藤沢駅周辺、藤沢市民会館ほか、28日遊行寺周辺、藤沢宿交流館ほか。パレードやステージ、フリーマルシェ、フリーマーケット、屋台など。実行委☎070・4713・1879

▼すしはやま 未病フェス2024
9月22日10～16時、亀岡八幡宮。カラダのケアが実践できる場がいろいろ。ヨガ・ラジオ体操・歌謡ボロン・バリ・ダンスなど。キッチンカーやフードコーナーも。実行委☎080・5053・3846

第68回鎌倉市民文化祭 オープニングイベント

第68回鎌倉市民文化祭が9月28日～12月22日まで行われる。

オープニングは9月7日12時半、鎌倉生涯学習センターで三味線やフルートの演奏、「みさよバッグ」作り&折り紙など。

第76回鎌倉市展は、9月28日～10月2日鎌倉芸術館での美術・写真合同展を皮切りに、書道展や鎌倉彫展など。10月からステージ公演が始まる。

事務局　鎌倉市共生共創部文化課☎23・3000

鎌倉女子大学生涯学習センター公開講座

コース	2024年度後期開講講座名	日程・回数
A	日本文化講座：紫式部と清少納言 -『紫式部日記』と『枕草子』-	10/16・11/13・12/11（水）14:20～15:50・全3回
B	建築学講座：図から読み解く日本建築(4)	10/18・11/15・12/13（金）14:20～15:50・全3回
C	進化人類学講座：アロマザリングの進化	12/6・1/10・2/7（金）10:20～11:50・全3回
D	食文化講座：南イタリアのマンマの味 手作りパスタを作ろう (2/12 調理実習)	2/5・2/12・2/19（水）10:00～11:30・全3回
E	日本文学講座：『万葉集』藤原氏の歌々 (2)	10/7・11/11・12/2（月）14:20～15:50・全3回
F	文化学講座：中国の書 - 漢字文化を考える -(2)	10/21・11/18・12/9（月）10:20～11:50・全3回
G	音楽芸術講座：目と耳で楽しむクラシック音楽(2)	12/20・2/14・3/7（金）10:20～11:50・全3回
H	美術講座：西洋から見た近代日本美術の魅力(1) - 江戸時代（狩野派・琳派・司馬江漢）篇 -	10/11・10/25・11/8（金）14:20～15:50・全3回
特別講座	リカレント教育で人生をより豊かに	10/8・15・22（火）10:20～11:50

詳細・申込（WEB・往復ハガキ）は下記URLからご確認ください。
◆会場：鎌倉女子大学大船キャンパス視聴覚ホール（図書館棟）
◆受講料：A～C・E～H各3,000円、D5,000円、特別講座資料代500円（各コース初回時に納付・現金のみ）◆申込期限：9/10
◆問合せ・郵送先：鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3 ☎0467・44・2287
https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html

新鎌倉料理 ⑤

「野菜たっぷり映え料理」 南瓜まるごとグラタン

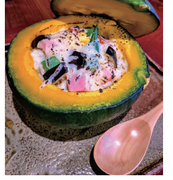
田村 慶

9月に入り、真夏の気温からは少し落ち着きを取り戻した鎌倉。夏場はまだ終わらないかと思いますが、ヒグラシの鳴き声を聞き夏の終わりを感じるとふと「名残惜しな」と感じます。料理の世界では「走り」、「旬」、「名残」の3つ言葉で旬前後を表現します。

今回は「夏の名残野菜」を取り入れた料理を紹介します。

●材料（2人前）
▽ミニ南瓜○ケ▽トウモロコシ1本▽ナス1本▽オクラ2本▽じゃがいも1個▽玉ねぎ1個▽ベーコン50g▽牛乳300cc▽バター300g▽小麦粉大さじ3杯▽コンソメ大さじ1▽とろけるチーズ適量▽塩胡椒適量

●作り方
①南瓜を電子レンジ500Wで3分温める。②1／4程でカットし、中身をくり抜き種は捨てる。③ベーコン、全ての野菜を1㎝角に切る。④フライパンにバターを溶かしつを加熱する。⑤玉ねぎが透明になってきたら小麦粉もふれ混ぜる。⑥牛乳、コンソメを入れてトロミがしっかり付くまで混ぜ、塩胡椒で味を調える。⑦南瓜の皮の器に⑥を適量入れて、上にチーズ散らしてオーブン等でチーズに焦げ目がつけば完成。（創作料理研究所藤 副料理長）



鎌倉で茨木のり子の朗読会

鎌倉とはこれまであまり縁がなかった詩人、茨木のり子の朗読会が9月21日15時、鎌倉生涯学習センターで開かれる。主催は朗読と文学の会@鎌倉実行委員会で、鎌倉共生の会と松戸朗読と文学の会、洸楓座（佐藤建吉代表）が企画。朗読会は2019年を皮切りに今回で12回目。

第一部は、鎌倉ベンクラブ顧問の土谷精作さんの特別講演「小泉八雲と教え子たち」。第二部は、朗読家・松島邦さん、元フジTVアナウンサー・山川建夫さんが茨木のり子の詩を掘り下げる。

第三部は、音楽とダンスで茨木のり子の世界を表現。弾き語りの引田香織さん、舞踊家の三浦一壮さんが特別出演。

茨木のり子の詩の世界は、鎌倉の人々に「かなしみの原風景」と言える禅の心に一致することが当日解明される。

3000円（冊子付）。申込は佐藤さん☎090・1268・5888 ksato@kofuzu.org

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（7月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2561）は7月に一般162冊、児童書77冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「本当に頭のいい人が実践しているAI時代の読書術」藤井孝一著　ぱる出版▼「鎌倉時代の幕府と仏教」平雅行著　塙書房▼「好かれる人がやっている人を惹きつける習慣」井上裕之著　すばる舎▼「図説北条氏康」黒田基樹著　戎光祥出版▼「明治・大正・昭和銀座ハイカラ女性史」野口孝一著　平凡社

▼「吉田類の愛する低山30」吉田類著　NHK出版

▼「365日楽しい町、京都。」MAGAZINE HOUSE MOOK　マガジンハウス▼「野生生物は「やさしさ」だけで守れるか？」岩波ジュニア新書　朝日新聞取材チーム著　岩波書店▼「1週間で勝手に血圧が下がっていく体になるすごい方法」加藤雅俊著　日本文芸社

▼「小さな平屋に住む」別冊太陽　平凡社

▼「疲れていても、おいしいものが食べたい！」若山曜子著　家の光協会▼「鎌倉のカフェヴィヴモンディモンシュの30年」カフェヴィヴ モンディモンシュ編　KADOKAWA▼「江ノ電　素顔の電車道」山口大助著　江ノ電沿線新聞社▼「『わからない』人のための現代アート入門」藤田令伊著　大和書房

▼「30日de源氏物語」三宅香帆著　亜紀書房扶桑社▼「日本霊異記」河出文庫 古典新訳コレクション 景戒編　河出書房新社

NPO法人 ミャンマーファミリー クリニックと菜園の会 MFCG (55)

ミャンマーの洪水避難民の支援を

代表理事 名知仁子

今、世界中で地震などの災害が発生しています。今ど生活を脅かしている洪水のことをお伝えし、現在も僧院に避難している村民たちへの生活必需品の支援をお願いしたいと思います。

ミャンマーの活動地のミャンマーでは、時間しか電気がこないし、ネットも日常的には繋がりません。そして市井の人々は物価高騰と同時にミャンマーチャット激安のあおりを受けています。

ミャンマーの洪水避難民

今回我々は、会としてでなく、地元の人たちと共にボランティアチームを組み、そして、8月6日に第1陣の167世帯にNFI（Non-Food-Items）として各家庭に石鹸一八（1個）2、歯ブラシ大人用2人分・子ども用3人分、行水用の桶1個、うがい用のコップ1個、懐中電灯1個、下痢予防と脱水予防のポカリの粉末3個、雨水を貯める大型コンテナ1個 有志から集めた洋服を配布しました。物資を届けるための船を借りる費用など合計約40万円かかりました。

村長はじめ、全ての人が大変喜んでくださいました。ダムが決壊した時、着の身着のまま逃げてきたのでロンジー（巻スカート）1つしか持っていない避難民が大半だったため、懐中電灯と服は特に喜ばれました。

次回は8月の中旬、残りの97世帯分の支給（約13万円）を行う計画です。皆さんも一緒に支援していただけませんか、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局　東京都荒川区東尾久8―41―23☎FAX 03・6807・7439
Email:myanmarfcg.info@gmail.com
HP:http://mfcg.or.jp/
FB:https://www.facebook.com/mfcg.or.jp
Instagram: mfcgmyaungmya2015

【この記事は清興建設提供】

鎌倉朝日俳壇

星野 高士 選

〈天〉軒下にすずめ砂浴ぶ大暑かな　山ノ内 高橋 仁
なかなか難しい季題だが、この季題はこれしかない。何でもない風景であるが雰囲気と時間が伝わってきた。
〈地〉雪洞へ由比ヶ浜より風涼　城廻 増田 陽子
ぼんぼり祭も無事終わった。私も出急させてもらったがたかふる雪洞を醒ますように由比ガ浜の風は心地よい。
〈人〉冷蔵庫夜中のしじまやぶりけり　台 黒岩 伸幸
今の冷蔵庫も夏の季題であるが、昔は水室のこと。電気のスイッチがたまに夜中を振やかにするのだ。
向日葵を活けて元気になる朝　洋子
本当にこの花は力強さがあり、元気にさせてくれる。
体言止めが効いている。
夏季講座シニア向きなり二日間　城廻 塩田 文子
人生百年時代の日本では、シニアのために夏季講座があるのである。2日くらいが丁度よい。
虫干しやかすかに母の香りいづ　腰越 吉田 昭子
この句の「かすかに」が発見でもあり、要の言葉となっていた。俳句の面白さがよく出ていた。
老鶯や谷戸の奥までこだまをり　横浜 矢沢 寿美
戦知る朱きカンナ沈丁花　増田 陽子
咲き殺も人喜ばす双頭蓮　城廻 増田 陽子
若葉風も潮利日の舞鶴みゆく　藤沢市 藤本 節子
イワタバコ咲きて古刹に華を添え　藤沢市 山田 恵
来てみれば林間学校マンション　横浜市 篠田ローミ
夏草や思を切らせて陣屋坂　材木座 羽貫 一男
桃色のほのぼのと酔芙蓉　城廻 初恵
仏前にショッキーつやや一人益　藤沢市 横山 初恵
庚申塚桃を鳴らす木曽の子さ　藤沢市 青木春美子
さるすべりの百日紅今日が咲きはじめ　藤沢市 藤沢 寿美
こまのまで薩摩切子に心太　藤沢市 森田 順子
何よりの残暑見舞や通り雨　逗子市 西尾美智子

鎌倉朝日歌壇

木村 雅子 選

谷戸深く東京音頭流るれば浴衣姿の子ら円を描く　葉山町 近藤美知子
「円を描く」で踊り出す情景がたちあがってくる歌。
二の鳥居に凭れて腹に花火音とすんと落とす。さやうなら夏
花火を音で体感し味わう。臨場感・独自性のある歌。
ゆるゆると上り花咲く五年ぶり鎌倉花火を月と見ている　逗子市 望月 和子
「月と」に久々の花火をゆったり楽しむ感慨が見える。
革命で自由勝ち取るフランスの誇りとぞ五輪の血潮のテープ　藤沢市 三浦 和子
改札に母の訛りの大き声　待つ帰省子をに見つけ　横浜市 矢沢 寿美
清々しい名を持つ女医に難病の名を告げられて片隅に泣く　葉山町 中島 保行
ころびたった老女にかけ寄る若者たち　突き飛ばしたのも若者だ　小笹 美子
花火音家をゆるがすひとさわのドカーン　大船 小笹 美子
火！　常盤 石丸 迪子
色彩を増し「田んぼアート」はあざやかに稲穂のつぶれり　あっ 水中花
今盛りなハッとする色なり今年のさるすべり生きる命の色見せつけ　岡本 鳴海 紀政
つけ*とする色なり今年のさるすべり生きる命の色見せ　藤沢市 青木春美子
博多山笠*盛り上がる夏の風物詩櫛田入りまで見とどける　大船 添田 洋子
手広　高口　道宏

朝日新聞の購読料は口座振替で
・手数料は一切不要
・手続き簡単
ASA
従業員募集
詳しくは最寄りのASAへお問合せを
・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイト

≪投稿募集≫
●ペット紹介　写真・紹介文と住所、氏名、☎明記。掲載後写真をカレンダーにして贈呈。info@kamakura-asahi.com
●歌壇・俳壇
ハガキ1枚に3首（句）まで。同じ面に住所、氏名、☎を明記。1面題字下住所の鎌倉朝日へ。

鎌倉朝日 発刊協力グループ 朝日新聞 サービスアンカー

ASA鎌倉中央 逗子市久木一―一一 ☎0467・87・2288
ASA鎌倉本町 長谷一―一九 ☎22・3336
ASA鎌倉笛吹 常盤一四七―一 ☎31・1444
ASA大船西部 玉縄一―一四一 ☎46・6068
ASA大船・北鎌倉 大船四―二一―一〇 アーバンハイツ1F ☎38・7322
ASA腰越 藤沢市鵠沼海岸が谷一―一―三 ☎0466・27・8716
ASA藤沢南部 藤沢市鵠沼海岸が谷一―一―三 ☎0466・27・8716
ASA藤沢中央 藤沢市弥勒寺三―二二―二 ☎0466・26・3331
ASA湘南台 藤沢市湘南台一―一―一 ☎0466・34・6924
ASA辻堂 辻堂元町二―一―一 ☎0466・35・2111
ASA柴宮 柴宮一―一―一〇 ☎0466・81・2288
ASA辻堂・遠浜 辻堂元町一二八 ☎0466・84・4066
ASA葉山 三浦郡葉山町堀内一八〇八 ☎0468・75・0515
ASA金沢八景 横浜市金沢区八景三―一―一〇 ☎045・701・1861
ASA大船北部 横浜市栄区笠間四―二一九 ☎045・891・1086

八幡宮前・蒲焼専門店 うなぎ 茅木家 ☎（22）1460

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 他
鎌倉に蘇える伝統の香り 香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL.0467-22-1081（代）
http://www.tenkundo.co.jp/

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp